



春日小だより

令和6年4月8日
練馬区立春日小学校
校長 後藤 京子
学校通信 4月号

ご入学、ご進級おめでとうございます

校長 後藤 京子

暖かな春の陽気にさそわれて色鮮やかな花が咲き乱れる中、本日、始業式と入学式が無事に行われました。お子さまのご入学、ご進級おめでとうございます。春日小学校は、新たに、47名の1年生を迎え、全校児童302名、12学級で新年度をスタートし、いよいよ令和6年度の教育活動が始まりました。ピカピカのランドセルを背負って入学式に臨む新1年生の笑顔は、学校に新しい希望と光を引き込んでくれます。また、新6年生のお祝いの言葉は、とても頼もしく、明日からの1年生のお世話を安心して任せられます。我々教職員32名も、子供たちの頑張ろうとする気持ちを大切に、開校42年目を全力でスタートさせます。そしてこれまでの歴史を振り返りながら、学校、地域のことをさらに知り、保護者、地域の皆様から信頼され、愛される学校を目指します。チーム春日として、力を合わせて取り組んでまいります。

春日小学校教育目標

- | | | |
|---|---|---------------|
| か | ○ | 考えて正しく行動する子ども |
| す | ○ | 素直で思いやりのある子ども |
| が | ○ | がんばりぬく元気な子ども |

今年度も本校は、人権尊重の精神を基調とし、社会の一員としての心をもち、たくましく生きることのできる力を身に付けた子供の育成を目指して、教育活動を進めてまいります。まず、誰一人として残さず、確かな学力の定着と向上を目指します。練馬区の教育課題研究指定校として、SDGsの視点に立った、問題解決型の学習に取り組めます。児童が「できた」達成感、「わかった」成就感、みんなで協力して取り組んだ「かわりあうことによる」充実感を味わい、教師も児童も自己実現できる授業をするために、工夫改善に努めます。また、豊かな人間性の教育を推進し、児童相互の好ましい人間関係、児童と教員、保護者・地域とのつながりを大切にし、信頼関係を構築します。『きもちがいいね そのあいさつ 相手の目を見て明るい声で自分から』をキャッチフレーズとして、あいさつの指導に重点をおくとともに、思いやりの心と基本的な生活習慣を確立させ、きまりを守る態度を育てていきます。この地域で育ち、春日小学校で学び、すべての出会いに感謝できる子供たちを育成していきます。

本年度も子供たちの健やかな成長のため、本校の取り組みを見守り、ご支援をいただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

